

西洋古典論集

VII

ホメロステ集

- 『オデュッセイア』におけるポリュペモス譚について……………中務哲郎(1)
『オデュッセイア』における風景 — 「見る」と「語る」 — ……伊藤照夫(23)
『オデュッセイア』の「名婦のカタログ」をめぐって……………西村賀子(41)
ガイアの嘆願と『イリアス』……………城江良和(55)
『ヘルメス讃歌』における神話テーマと物語の型……………岩谷 智(65)

-
- 『アエネーイス』におけるマルケッルス追悼の詩句について……………山沢孝至(77)
La Cultura Clásica y el Japón……………Kozue Kobayashi(99)

書評

- 岡 道男『ホメロスにおける伝統の継承と創造』(松本仁助)……………(117)
松本仁助『ギリシア叙事詩の誕生』(小川正広)……………(122)
欧文要約……………(133)

1990年

京都大学西洋古典研究会

執筆者

中務哲郎：京都大学助教授

伊藤照夫：京都産業大学教授

西村賀子：市邨学園短大助教授

城江良和：大阪外国語大学非常勤講師

岩谷 智：同志社大学非常勤講師

山沢孝至：京都大学助手

小林 標：京都産業大学教授

松本仁助：大阪学院大学教授

小川正広：名古屋大学助教授

編集委員

松本仁助・岡 道男・中務哲郎・山沢孝至

後序

この一年有余の間に、岡道男先生の『ホメロスにおける伝統の継承と創造』と松本仁助先生の『ギリシア叙事詩の誕生』が相次いで上梓された。両書は、それぞれの「あとがき」にもあるとおり、松平千秋先生の薫陶を受けた第一世代の先生方が、松平先生の最も親愛されるホメロスについての研究をもって師恩に報いんとしたものである。松平先生、そして松本・岡両先生にも御指導を頂くわれわれも、この機会に誌上ホメロス特集を組むことによって研究途中報告とさせて頂くことを思いついた。学統の継承とそれを打ち破る新たな創造が不可欠であるとお教えを銘記しつつ、三先生にこのささやかなる特集号を捧げたいと思う。

中務記

京都大学西洋古典研究会規約

1. 本会は京都大学西洋古典研究会と称し、本部を京都大学文学部西洋古典研究室におく。
2. 本会は次の事業を行う。
 - (イ) 研究誌「西洋古典論集」の刊行。
 - (ロ) 研究会、講演会等の開催。
 - (ハ) 研究資料の蒐集および交換。
3. 本会の会員は京都大学文学部西洋古典研究室出身者および西洋古典学に関心を持つ者とする。
4. 会員の中から「西洋古典論集」編集委員および会計担当幹事を選出する。
5. 会員は年額2000円（学生は年額1000円）を納める。

西洋古典論集VII 1990年5月31日発行

編集・発行者 京都大学西洋古典研究会

〒606 京都市左京区吉田本町

京都大学文学部西洋古典研究室気付

電話 (075)753-2821

振替 京都0-50673

印刷 文和堂

CLASSICAL STUDIES

Editors: Nisuke MATSUMOTO, Michio OKA, Tetsuo NAKATSUKASA, Takayuki YAMASAWA

VII

SPECIAL ISSUE: HOMER

Contents

Tetsuo NAKATSUKASA: Original Elements in Homer's Version of the Polyphemus Story	(1)
Teruo ITO: Landschaften in der Odyssee — Sehen und Erzählen —	(23)
Yoshiko T. NISHIMURA: On the Catalogue of Heroines in the Odyssey	(41)
Yoshikazu SHIROE: The Appeal of Gaia and the Iliad	(55)
Satoshi IWAYA: Mythical Themes and Narrative Pattern in the Hymn to Hermes	(65)
<hr/>	
Takayuki YAMASAWA: Virgil's Lamentation over Marcellus (Aen. 6. 860-886)	(77)
Kozue KOBAYASHI: La Cultura Clásica y el Japón	(99)
<hr/>	
Book Reviews	
Michio OKA: Tradition and Invention in Homer (Nisuke Matsumoto)	(117)
Nisuke MATSUMOTO: The Birth of the Greek Epics (Masahiro Ogawa)	(122)
Summaries	(133)

The Classical Society of Kyoto University

Department of Classics, Faculty of Letters
Kyoto University, Kyoto, Japan

1990